

## アーカンソー大学 交換留学体験記 10月

今回は“到着後の流れ”と“アーカンソー大学での生活”の二本立てです！

まず、“到着後の流れ”です！

### < CONTENTS >

- |  |   |
|--|---|
| A) <a href="#">AIRPORT → HOTEL</a>     | H) <a href="#">IMMIGRATION BASICS</a>       |
| B) <a href="#">HOTEL → DORM</a>        | I) <a href="#">PAT WALKER HEALTH CENTER</a> |
| C) <a href="#">生活用品の貸し出し</a>           | J) <a href="#">STUDENT ID CARD</a>          |
| D) <a href="#">SHOPPING IN WALMART</a> | K) <a href="#">PHONE</a>                    |
| E) <a href="#">DINING HALLS</a>        | L) <a href="#">PAYMENT</a>                  |
| F) <a href="#">在留届電子届出システム「ORRNET」</a> | M) <a href="#">CLASSES</a>                  |
| G) <a href="#">DORM: RA</a>            | N) <a href="#">CLOTHES</a>                  |
|  | O) <a href="#">IFRIEND PROGRAMS</a>         |
|  | P) <a href="#">SAFEZONE APP</a>             |

#### A) Airport (XNA) → Hotel

大学が提供してくれたバス(大きめの車でした。)に乗せてもらい、無事ホテルまでたどり着きました。(要事前登録) (XNA: Northwest Arkansas National Airport)

#### B) Hotel → Dorm

こちらも同じく、大学提供の車で送ってもらいました。(要事前登録)

#### C) 生活用品の貸し出し

Christ on Campus という団体が、生活用品の貸し出しを行っています。滞在期間の少ない留学生にとっては特にありがたいサービスです。事前にフォームを記入し、必要なものを予約しておくとう便利です。予約なしで当日選ぶこともできますが、早い者勝ちなので自分の欲しいものが無くなる可能性があります。

以下が貸し出し品の例です。

- |                        |                                   |   |
|------------------------|-----------------------------------|---|
| □ Bedding (枕、枕カバー、シーツ) | □ Plates                          | □ Plastic Cups  |
| □ Towels               | □ Bowls                           | □ Teacups   |
| □ Lamp                 | □ Cutlery (Forks, spoons, knives) | □ Shower caddy (small basket to carry toiletries to the bathroom) |
| □ Electric Kettle      | □ Pots/Pans                       |   |
| □ Kitchen Appliance    | □ Can Opener                      |   |

寮のチェックインを終えた後、Christ on Campus に移動し(送ってくれます)、シーツ、枕カバー、ハンガー、ランプなどを借りました。

Christ on Campus は名前の通りキリスト教の団体ですが、大学で活動しているということもあり、勧誘などはしてこないなので安心してください。

#### D) Shopping in Walmart

Walmart はアーカンソー州に本部があるスーパーマーケットで、とにかく大きいです。

ボランティアの方が車で送ってくれました。自分の欲しいものがどこにあるかも教えてくれるので非常に助かります。ボランティアとの買い物は数回開催されるので、買い忘れたものがあればもう一度行くことができます。大学のバスでも行けます(生徒は無料)。大学内にも小さい Walmart があります。

#### E) Dining halls (食堂)

On-Campus 寮(大学構内)に入る生徒は meal plan への加入が必須です(学期単位での支払い)。プランは主に3つあって、(食事回数)週10回、週15回、Unlimitedの中から選びます。

[Dining Information and Rates | Housing | University of Arkansas \(uark.edu\)](#)

Dining halls については、学生証を作るまでは入れないと思っていましたが、名前と学生番号を記入すれば利用できました。学生証を作った後は、スキャンするだけで入れます。アーカンソー大学には Dining Hall が3つあって、2つはビュッフエスタイル (Fulbright Dining Hall, Pomfret Dining Hall)、もうひとつはフードコートスタイル (1021 Food Hall : 2階) です。ビュッフエスタイルの Dining Hall では、毎日メニューが変わるので嬉しいです。想像通り脂質たっぷりの料理がたくさんありますが、野菜や果物も豊富に用意されています。1021 Food Hall の1階にある Slim Chickens や FujiSan Sushi などのお店では、meal trade といって、meal plan の食事一回分としてカウントされます。Union (学生会館) の3階には、Chick-fil-A や True Burger などのお店があり、meal plan に含まれている Dining Dollars というお金を使って支払います。

(参考)

<https://familyhandbook.uark.edu/campus-dining/>

<https://www.uark.edu/campus-life/index.php> > WHERE TO EAT?

[Campus Map | University of Arkansas \(uark.edu\)](#) (  をクリック! )

トップへ

## F) 在留届電子届出システム「ORRnet」(3か月以上の滞在)

在留届の提出はオンラインでできます。

[海外へ渡航される皆様へ MOFA 外務省 \(mofa.go.jp\)](https://www.mofa.go.jp)

“登録の前に以下の情報がわかる物をお手元にご用意ください”

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1. 日本国旅券番号 (パスポート) | 4. 緊急連絡    |
| 2. 本籍地             | 5. 日本国内連絡先 |
| 3. 自宅等連絡先          | 6. 同居家族連絡先 |

## G) Dorm: RA

<https://housing.uark.edu/jobs/resident-assistant.php>

寮のそれぞれの階に RA (Resident Assistant) が一緒に住んでいて、なんでも相談できます。

GroupMe というアプリで、フロアごとのグループが作成されていました。

フロアミーティングのスケジュールなど、情報伝達はここで行われます。

## H) Immigration basics

Immigration basics では、ISS (International Students and Scholars) が、ビザや留学生としての義務、履修単位、アルバイトについて説明してくれます。

以下の書類を事前にアップロードしておきます。

- Passport
- Visa
- U of A I-20 (F1 students) or DS-2019 (J1 students) signed by you
- I-94 ([Get your most recent I-94 form](#) upon arrival)

ISS と SSSP (Sponsored Students and Special Programs) は、留学に関する手続きなどで大変お世話になります。SSSP には日本人の職員がいるので、どうしても英語で伝えられないときは相談してみてください。

## I) Pat Walker Health Center (島大でいうところの保健管理センター)

Pat Walker Health Center の説明を聞き、ツベルクリン検査を行いました。

アーカンソー大学では、MMR Vaccine 証明の提出が求められます。

MMR は、**M**easles (麻疹), **M**umps (おたふくかぜ), **R**ubella (風疹) のことで、それぞれのワクチンを 2 回ずつ接種したことを証明する書類を事前にアップロードしておきます。

もし事前に接種することができなければ、この説明会の後に受けます。

(病気になったときには、まずここで診察を受けます)

[トップへ](#)

## J) Student ID card (学生証)

Unionにある Campus Card Office で作成します。パスポートを提示し、学生証用の写真を撮ってもらうと、数分で完成します。

## K) Phone

SIM の契約は Mint Mobile を利用しています。

アーカンソー大学の ISS office では、Mint Mobile の物理 SIM を配布していました！これを使用すると、1ヶ月間は無料で、そのあと継続する場合は自分で支払います。



## L) Payment

交換留学生については、支払い金額の調整が行われます。9月末ごろから late fee が加算されるのでそれまでに支払います(費用：寮・ミールプラン・健康保険)。

私の場合は、クレジットカードの上限の引き上げが上手くいかなかったので、“Flywire”を通して支払いを行いました

(参照：[https://treasurernet.uark.edu/make\\_a\\_payment.aspx](https://treasurernet.uark.edu/make_a_payment.aspx) > International Payments)

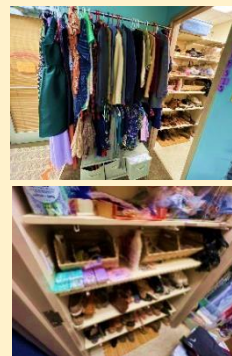
銀行送金と同じようなプロセスですが、仲介として Flywire が入ることで手数料を安く抑えられます。支払いは日本にいる家族にお願いしました。

## M) Classes

アメリカに来る前に、SSSP (Sponsored Students and Special Programs) を通して履修登録を行いました。初めの一週間は履修の取り消しが自由にできます。追加もできるようですが、手続きがかなり大変みたいなので、おすすめはしません。

## N) Clothes

Union (学生会館) に洋服のリユースを行う部屋があります！冬物を手に入れました！



トップへ

## O) iFriend Programs

ISS office が、留学生を、地域の方 (friendship family)、または、アーカンソー大学の生徒 (campus cousin) とつなげてくれるプログラムです！

[iFriend Programs | International Students and Scholars | University of Arkansas \(uark.edu\)](#)

9 月中旬ごろ、顔合わせがありました！一緒にご飯を食べたり、出かけたりしています。私の friendship family は、日本に 3 年間ほど住んだことがあって、体験を共有できるので嬉しいです。

## P) SafeZone App

緊急時にボタンひとつで連絡することができるアプリです。

[Campus Safety App | University Police | University of Arkansas \(uark.edu\)](#)

### Safe Ride

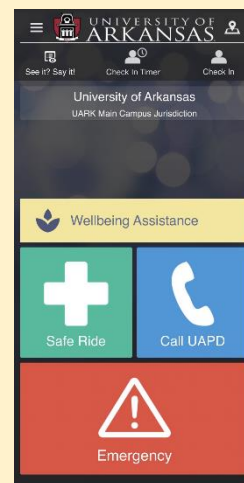
夜中に 1 人で歩くのが不安なときなどに無料で送迎してもらえるシステムです。

[Safe Ride | Transit and Parking | University of Arkansas \(uark.edu\)](#)

### UAPD

UAPD はアーカンソー大学専属の警察で、生徒のことを第一に考えてくれます。何かあれば、まず UAPD に連絡してみましよう。

[Home | University Police | University of Arkansas \(uark.edu\)](#)



[トップへ](#)

続いて、アーカンソーでの生活を簡単に紹介します！

その前に、生活については、過去に留学をした先輩方が体験をととても詳しく描写してくれています。ぜひご覧ください！

まず授業についてです。今学期は

- Academic Writing (ELAC1023)
- Introduction to Data Science (DASC1003)
- Programming Languages for Data Science (DASC1104)
- Introduction to Hospitality Management (HOSP1603)

を履修しています。

授業は週に2, 3回あるので、一週間が非常に濃く感じます。

|       | Monday   | Tuesday   | Wednesday  | Thursday   | Friday  |
|-------|--|---|--|--|---|
| 8:15  |  | DASC-1104<br>Classroom BELL 2286<br>Shakil Ahmed Rafi, Jeremy Beaulieu, Andrew Alverson |  |  |   |
| 9:45  | ELAC-1023<br>Old Main Classroom 0425<br>Joseph Poniatowski |   | ELAC-1023<br>Old Main Classroom 0425<br>Joseph Poniatowski |  |   |
| 10:15 |  | HOSP-1603<br>Auditorium CHEM 0132<br>Nick Johnston                                      |  | HOSP-1603<br>Auditorium CHEM 0132<br>Nick Johnston |   |
| 12:45 |  |   |  |  |   |
| 1:15  | DASC-1104<br>First Security Aud WJWH0218                   |   | DASC-1104<br>First Security Aud WJWH0218                   |  | DASC-1104<br>First Security Aud WJWH0218          |
| 4:15  | DASC-1003<br>Classroom BELL 2269<br>Karl Schubert          |   | DASC-1003<br>Classroom BELL 2269<br>Karl Schubert          |  | DASC-1003<br>Classroom BELL 2269<br>Karl Schubert |

Academic Writing は留学生向けの授業で、レポートでよく使われる APA 形式を学んでいます。教授は ALT として日本に住んだことがあるようで、授業では、私だけ“君付け”で呼ばれております。どの授業でも、生徒は非常に積極的に質問をしています。DASC1104 は、前半と後半で2人の教授が担当しています。ほぼ毎授業 Quiz があるので若干緊張感があります。Python や R を習う前にまず、コードを使ってファイルを作ったりコピーしたり、削除したりする方法を習いました。この練習は配布されたファイルを使って行うのですが、ある生徒が間違えてすべてのファイルを削除してしまったみたいです。授業中にその生徒が削除してしまったことを伝えると、教授はとても親切そうな顔をして、“So, the first thing you should do is ..... to change your major.” と言うので、みんな笑いを堪えきれずにいました。その後、しっかり対応があったみたいで今は問題なくがんばっています。この教授はユーモアのある方で、前半最後の Quiz では、「私(教授)の授業に 10 点中 (1~10) 何点付けますか」という質問に対して、選択肢が「9」と「10」の二つしか用意されていませんでした。

アーカンソーの人はとても優しく、温かく迎え入れてくれるので安心して溶け込むことができました。アメリカのボランティアカルチャーは、留学生にとっては特にありがたいです。寮では会うたびに挨拶が交わされます。お店では、挨拶ついでに今日の予定を聞く店員さんもいて、人との距離が近いように感じます。“Bridges”や“International fellowship”は、留学生と現地の人との交流を図るグループで、友達を作るのにぴったりの場所です。夏の短期プログラムで島大に来ていた生徒たちとも再会できました。その友だちにこの前、日本のどんなところが好きか聞いたところ、知らない人には話しかけないというのが自分にとっては心地よかったと言っていました。それなのに、一緒にハイキングに行ったとき、誰かとすれ違うたびに“*How's it going?*” “*How are y'all doing today?*” と、笑顔で話しかけるので、おかしくてしょうがなかったです。(y'all = you all : 南部でよく使われます)

不思議なこと。トイレの個室から笑い声が聞こえることです。初めは何が起こっているのかわからなかったのですが、後ほど、座りながら動画を見ているせいだと気が付きました。かなり長い間もっているようです。トイレの中でスマホを使うのは理解できませんが、人と暮らし始めると色んな生活スタイルの違いに気が付きます。また、近くを歩いている人が急にしゃべりだすのも初めは驚きました。キャンパス内では、移動中に電話をする人がたくさんいて、明らかに電話をしていることが分かる場合はいいのですが、イヤホンなどすぐに認識できないときには、よく不意打ちをくらっています。それから、とにかく音が大きいです。ものすごい音量で音楽を流しながらノリノリで走り去る車をよく見かけます。シャワー中に大音量で音楽をかける人もたくさんいて、私は歯磨きをしながら楽しんでいます。イベントなどのBGMも振動が伝わってくるくらい大きくて、Backgroundのはずなのに主役を奪い取る勢いで流れ込んできます。叫ぶくらいの声で話さないと聞こえないので、何度ものどを痛めました。

アーカンソー大学では、圧倒的にイベントの数が多いです！毎週水曜日には、ISSから今後のイベントのお知らせが届きます。ISSは日帰り旅行も企画してくれるので要チェックです(人数制限あり) アーカンソーはとても自然が豊かで、“The Natural State”という愛称で親しまれています！ハイキングやサイクリングのトレールが整備されていて、アウトドア派でなくても、気軽に楽しめます！

車は、赤信号でも右に曲がれるので、横断するときには気を付けてください！！！！

